

## 共用基準範囲対応 CTCAE Grade 定義表 JCOG 2021 年 9 月 1 日版 新旧対照表

変更箇所・理由			変更内容		
			上段: 修正内容 下段: 共用基準範囲	旧	新
CTCAE 本体	10001551 アラニンアミノ ランスフェラーゼ 増加	CTCAE 日本 語訳の修正	誤記修正	Grade 1 ベースラインが基準範囲内の場合 >ULN-3.0×ULN; ベースラインが異常値の場合 > 1.5-3.0×ベースライン	Grade 1 ベースラインが基準範囲内の場合 >ULN-3.0×ULN; ベースラインが異常値の場合 $\geq$ 1.5-3.0×ベースライン
			男性	ベースラインが >42 U/L : > 1.5-3.0×ベースライン	ベースラインが >42 U/L : $\geq$ 1.5-3.0×ベースライン
			女性	ベースラインが >23 U/L : > 1.5-3.0×ベースライン	ベースラインが >23 U/L : $\geq$ 1.5-3.0×ベースライン
CTCAE 本体	10001675 アルカリホスファ ターゼ増加	CTCAE 日本 語訳の修正	誤記修正	Grade 1 ベースラインが基準範囲内の場合 >ULN-2.5×ULN; ベースラインが異常値の場合 > 2.0-2.5×ベースライン	Grade 1 ベースラインが基準範囲内の場合 >ULN-2.5×ULN; ベースラインが異常値の場合 $\geq$ 2.0-2.5×ベースライン
			322 U/L (JSCC)	ベースラインが > 322 U/L (JSCC) : > 2.0-2.5×ベースライン	ベースラインが > 322 U/L (JSCC) : $\geq$ 2.0-2.5×ベースライン
			113 U/L (IFCC)	ベースラインが > 113 U/L (IFCC) : > 2.0-2.5×ベースライン	ベースラインが > 113 U/L (IFCC) : $\geq$ 2.0-2.5×ベースライン
CTCAE 本体	10003481 アスパラギン酸 アミノトランスフ ェラーゼ増加	CTCAE 日本 語訳の修正	誤記修正	Grade 1 ベースラインが基準範囲内の場合 >ULN-3.0×ULN; ベースラインが異常値の場合 > 1.5-3.0×ベースライン	Grade 1 ベースラインが基準範囲内の場合 >ULN-3.0×ULN; ベースラインが異常値の場合 $\geq$ 1.5-3.0×ベースライン
			男女共通	ベースラインが >30 U/L : > 1.5-3.0×ベースライン	ベースラインが >30 U/L : $\geq$ 1.5-3.0×ベースライン
CTCAE 本体	10056910 GGT 増加	CTCAE 日本 語訳の修正	誤記修正	Grade 1 ベースラインが基準範囲内の場合 >ULN-2.5×ULN; ベースラインが異常値の場合 > 2.0-2.5×ベースライン	Grade 1 ベースラインが基準範囲内の場合 >ULN-2.5×ULN; ベースラインが異常値の場合 $\geq$ 2.0-2.5×ベースライン
			男性	ベースライン > 64 U/L : > 2.0-2.5×ベースライン	ベースライン > 64 U/L : $\geq$ 2.0-2.5×ベースライン
			女性	ベースライン > 32 U/L : > 2.0-2.5×ベースライン	ベースライン > 32 U/L : $\geq$ 2.0-2.5×ベースライン
CTCAE 本体	10040139 血清アミラーゼ 増加	CTCAE 日本 語訳の修正	誤記修正	Grade 2 > 1.5-2.0×ULN; 2.5-5.0×ULN で症状がない	Grade 2 > 1.5-2.0×ULN; <del>2.5-5.0×ULN</del> <u>2.0-5.0×ULN</u> で症状がない